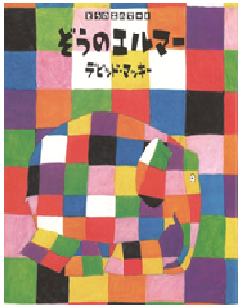



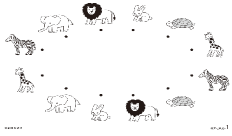
4歳児クラス 4月 第3回 「ぞうのエルマー」

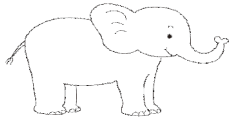
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> エルマーの心情を読み取りながら聞く事ができるように読み方の工夫をする。 たくさんのゾウが出てくる場面は、それぞれのゾウの特徴をゆっくりと見せながらお話を読み進める。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (エルマー・普通のゾウ) 	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ペープサート(普通のゾウ)登場「こんにちは、ぼくが誰だかわかるかな?」「今日はぼくの友達いたずら好きのエルマーも一緒です」ペープサート(エルマー)登場。 パッチワーク柄の色鮮やかな模様のエルマーとグレーのゾウとの対比をしながらお話への期待感を高めてシアタータイムへ繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ペープサートで登場 講師と会話 	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	想像	自分なりの言葉で表現しようとする	
設問		エルマーはどんなゾウですか。映像を見ながら、ストーリーを思い出してエルマーの特徴をお話ししましょう。		
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 「やっぱりエルマーはおもしろいね」 「エルマーはどんなゾウだったかな?」 		教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講:「エルマーはどんなぞうだったかな?怖いぞうだった?」「からだの色はどんなだったかな?」 など、問いかけて見た目だけでない特徴を自分なりの言葉で表現する 見た目だけでなく、「とても楽しい」「ふざけるのが大好き」「みんながにこにこ笑いたくなる」などストーリーを思い出してエルマーの特徴や性格をお話する 		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> 一緒に意見を言う 言葉の出ない子のフォロー
活動②	ねらい	書く	真っ直ぐな線を意識して書こうとする	
設問		同じ動物同士を鉛筆でまっすぐな線を書いて結びましょう。		
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 「おーい僕達も仲間に入れてくれよ」プリント登場 		教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講:「いいよいよ、一緒に遊ぼう」「これはだれかな?」指さししながら名称を言い、どの動物も2匹いることを確認する 講:「なになに…迷子にならないように点から点を線で結んでほしいの?」「よし!やってみよう」腕まくりなどして、やる気を見せる 鉛筆を持ち、反対の手でプリントを押さえて、点から始まり点で止まる見本を見せる(クラスに合わせ間違い見本をするのもよい) くねくね線やふにやふにや線にならないように、まっすぐな線を書くことが課題。ゆっくり丁寧に線を書く。 出来た子どもから、花丸やハンコで賞賛する 		P1 <ul style="list-style-type: none"> ★鉛筆 ハンコ等 保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> プリント提示 講師が見本を見せている時に声援を送る プリント、鉛筆配布 子ども達のフォロー 花丸・賞賛

活動③		ねい	描く	自分なりの絵と言葉で表現することが出来る	
設問	ソウにいろいろな模様を描きましょう。				
つき	<ul style="list-style-type: none"> 「あれ、まだお客さんいるみたい、めくってみよう」 				教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ソウだね、真っ白だね…なにになに？エルマーのような素敵な模様や色をつけてよ」って言うてるよ」 自分の好きなようにクレヨンで色を付けていく 「みんなと違う」ことを恥ずかしがらずに自分の考えたぞうの色を塗るように声かけをする 描けたら1人ずつ前に出て、どんな模様を描いたか発表する。 1人1人の絵を見て良かった点を、具体的に賞賛する。 				P2 ★クレヨン
					保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> 子ども達のフォロー 賞賛

数子ヤレ		ねい			教材
設問					
活動内容	※5月よりスタート				保育士の役割